

ご報告します

—多磨駅改良整備に関する事業説明会—



府中市は、平成30年12月2日（日）と6日（木）に、紅葉丘文化センターにおいて多磨駅改良整備に関する事業説明会を開催し、両日合わせて、84名の方にご参加いただきました。説明会の際にご説明した概要と、みなさまからいただいた主なご質問・ご意見と市の回答をまとめましたので、ご報告します。

整備概要

説明会でご説明した内容を簡単にお知らせします。

自由通路

・線路の東西方向に24時間通行できる通路を整備します。

鉄道施設改良

- ・駅舎を橋上化します。
- ・駅構内の線路を2線から1線に変更します。
- ・プラットホームを2面から1面に変更し、幅を広げます。
- ・構内の踏切を廃止します。

その他

・既存の地下通路を閉鎖します。

ご質問・ご意見と市の回答

① ホームが1つになると危険になると感じるが、なぜこのような設計なのか？

市回答 ホームは、現状と比べて倍近い幅になりますので、ゆとりがあるホームになると考えています。また、構内の踏切もなくなりますので、現状より安全性や利便性が向上すると考えています。

② 下りエスカレーターはなぜ設置しないのか？

市回答 東側の大規模商業施設開業後に想定される歩行者通行量を基に、階段や通路の幅を決めているため、現状の敷地内では、下りエスカレーターを設置するのは物理的に難しい状況です。なお、エレベーターは比較的大きい17人乗りを設置する予定です。

③ 西側の住民からするとメリットがないように感じる。

市 回 答 東側の東京外国語大学や開業予定の大規模商業施設を見据え、東西の両側から駅にアクセスでき、使い勝手が良くなるように橋上化にするものです。

④ 西側は住宅が近いが、プライバシーへの配慮はどう考えているか。

市 回 答 西武鉄道と協議し、プライバシーに配慮した対応を考えていきます。

⑤ お彼岸等で混雑する際、現在の改札を臨時改札として活用できないか？

市 回 答 現在の改札口は、駅舎の完成日に閉鎖するため、活用できません。新改札口は、自由通路を通じて今後整備される西口広場にも面する予定です。

⑥ 大規模商業施設の開業後に渋滞が予想されるが、人見街道周辺の道路の拡幅や横断歩道の設置はできるか？

市 回 答 都道である人見街道の拡幅等の予定はありませんが、東京都に対して道路の安全性確保について、引き続きお願いしていきます。

大規模商業施設の開業の際には、事業者が警察等の関係機関と協議を行い、車の対策や周辺への影響を検討します。また、人見街道の北側には都市計画道路があり、今後優先的に整備を行っていく道路として位置付けされていますので、将来的に整備がされましたら、車の通過交通の問題は改善されると考えています。

⑦ 西側駅前広場の事業はいつから行われるのか？

市 回 答 平成 28 年度に着手し、平成 34（2022）年度末の完了を目標に事業を進めています。したがって、駅の供用開始が先行し、駅前広場の整備の完成はその後になります。

平成 31 年春頃に、工事に関する説明会を西武鉄道と合同で開催する予定です。詳細が決まりましたら、自治会回覧・市ホームページ等でお知らせします。



府中市マスコットキャラクター

ふちゅこま

問合せ

府中市都市整備部地区整備課

電 話 : 042-335-4347 (直通)

メール : saikai01@city.fuchu.tokyo.jp